

ギャンブルの「のめり込み」には くれぐれもご注意を！

消費者ホットライン ☎ 188 (嫌や!泣き寝入り)

お問い合わせ 消費生活センター (平日) 午前9時～午後4時 ☎ 57-8143

平成30年10月に「ギャンブル等依存対策基本法」が施行されました。

ギャンブル依存症とは？

ギャンブルにのめり込むと、ご家族などの周囲の皆さんにも影響が及びます

ギャンブル依存症は、ギャンブルにのめり込み、コントロールができなくなる精神疾患の一つです。依存症により日常生活や社会生活に支障を生じることがあります。借金の問題だけでなく、うつ病の発症などの健康問題、さらに自殺などの社会問題を引き起こすこともあります。

誰でも陥ってしまう恐れがあります

仕事上のストレスや孤独感などがきっかけとなってギャンブルに頼るようになってしまふことよって、「のめり込み」が始まってしまふ可能性があります。「意志が弱い」「だらしがない」といった性格が原因となる疾患ではありません。

わかっていのにやめられない…依存症のサインでは？

負けを取り戻すために、ギャンブルをしていませんか？
ギャンブルのために、周囲の皆さんにうそをつき、お金を借りていませんか？

注意すべきポイントとは？

- ・若いころにギャンブルなどを始めると、のめり込みの病状が深刻になりやすいと言われています。
- ・一旦のめり込み、周りにうそをつき始めると、気合や根性では抜け出すことができません。
- ・借金の肩代わりは禁物です。
- ・気になることやどこへどのように相談してよいか分からない時は、ひとまず消費生活センターへ相談してください。

首都圏情報コーナー

姉妹都市・国分寺まつり開催

11月4日、東京都国分寺市で市内最大規模の催し物「国分寺まつり」が開催されました。

佐渡市と国分寺市は、千二百余年前に国家鎮護のため、聖武天皇によって全国に建立された「国分寺」のとりもつ縁で姉妹都市を提携し30周年を迎え、佐渡市から三浦市長ほか多数の関係者が参加されました。

開会式では両市の交流がますます発展することを祈念して、国分寺市からは「陶器」を、佐渡市からは「竹細工」の記念品が交換されました。

まつり会場では、佐渡市物産展や市民手づくりの出店のほか、国分寺の歴史・伝説に基づき天平・平安・鎌倉の三時代の歴史絵巻を再現する「歴史行列」や、佐渡伝統芸能「鬼太鼓・佐渡民謡」の披露、そして市内のさまざまな演奏・踊り団体が練り歩く「パレード」が繰り広げられました。

姉妹都市交流30周年を機に、佐渡市と国分寺市がより一層連携を深め、両市の交流が末永く続くことを期待します。

(文責：佐渡市東京事務所 伊豆野 泰弘)



両市の発展を祈念して記念品の交換

編集後記

今年は何を頑張る？

新年の抱負は、一年を元気にそして目標を実現するためにとても大事かと思えます。

子どもたちには毎年聞いていますが、自分自身あまり考えておらず、あらためて抱負を考えて頑張っていきたいと思っています。

皆さまにとってもすてきな一年でありますように。(T.S)

